

セキュリティプラットフォーム 追加機能・改良機能一覧表 (Version 3.6.8)

セキュリティプラットフォーム に追加された機能と、改善された機能についてご紹介いたします。



2016年10月

追加・改良点	製品名	詳細
アプリケーション対応	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV 各オプション	Google Chrome 54安定版 (54.0.2840.59) に対応しました。
機能改良	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV ベーシック evolution /SV for TS/MF	【操作履歴の強化】 ファイルに関する操作履歴について、操作対象となったファイルの場所の出力が強化されました。
機能改良	ベーシック evolution /SV ベーシック +AD evolution /SV ベーシック evolution /SV for TS/MF	【Write制限機能】 Write制限のアプリケーション毎の領域設定機能の対象から、SePサーバを除外する設定ができるようになりました。
機能改良	ディフェンスオプション	【外部記憶メディア接続時警告機能】 外部記憶メディア接続時警告機能が、Windows 10に対応しました。

*セキュリティプラットフォームの著作権その他一切の知的財産権はハミングヘッドス株式会社に帰属します。

*ハミングヘッドスセキュリティプラットフォームは、ハミングヘッドス社の登録商標です。

*Windows は、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標、及び商標です。

*その他のブランド名や製品名もそれぞれの所有者の商標または登録商標です。

*本製品の仕様については、事前の予告なしに変更することがあります。

*本書の内容の一部、または全ての無断複写・転用・転載等は、特定の場合を除き、ハミングヘッドス社の著作権の侵害になります。

*このレポートは2016年10月現在のものです。

Humming HEADS®

〒104-0052 東京都中央区月島1-2-13
電話：03-3531-7281 FAX：03-5547-0577